

山登りの思い出

山の美しさと感動を伝えたい

(その1)



うめうち こう

2013年1月

山登りの思い出

山の美しさと感動を伝えたい

(その1)



うめうち こう

はじめに

20歳まで北海道で育った私は10代に、旭岳（3回）、十勝岳（2回）、羊蹄山、芦別岳、利尻富士など登りました。就職で北海道を離れてからも毎年夏には、北アルプス、南アルプス、東北の山々などひとつ、ふたつは登ってきました。白馬岳、槍ヶ岳、穂高岳、北岳、八ヶ岳などなど100名山と言われる山の20ほどを登っています。白馬岳に行った時は、日本で一番高い温泉「鏝温泉」に入ったことなど若い時に登った山の美しさ、素晴らしさの感動を思い出しました。

20代後半からは仕事もきつくなり、結婚などでふつつり途切れた山登りは、こんなことで2006年30年ぶりに復活です。2、3年前より日光男体山、瑞牆山など準備運動で少しずつ始めて、燕岳（30数年ぶり）、南アルプスの仙丈ヶ岳と甲斐駒ヶ岳に登りました。初めての仙丈ヶ岳では、雲の切れ間から見えるカール山肌の上を歩くパーティが雲をバックにくっきりと見える素晴らしい写真が撮れました。

翌年2007年からも、快晴に恵まれた山が多く、360度のパノラマの素晴らしい景観に、久しぶりに大きな感動をおぼえました。山に登るたびに元気をもたらしています。毎年若返っていく気持ちです。今後も体力ある限り、毎年挑戦していこうと考えています。

ところが昨年2012年は体調を崩し、一つも登れないままで終わりました。それをきっかけに、ここで一度山登りの思い出を記録に残し、そして山の美しさ、感動を伝えるために写真集として集大成することにしました。

以下に実績経過、写真集を掲載しました。好きな山へは何度も行っていきますので重複する場面もありますがご容赦ください。

山登りの実績

就職後 1969 年～1977 年

磐梯山、朝日岳、八ヶ岳、北岳、前穂高岳、燕岳、大天井、槍ヶ岳、
鳳凰三山、白馬岳、雲取山、至仏山・・・など。

58 歳	2006 年	8 月	燕岳	2763m	(P3～)
		9 月	仙丈ヶ岳	3033m	
		10 月	甲斐駒ヶ岳	2967m	(強風のため途中断念)
59 歳	2007 年	7 月	甲斐駒ヶ岳	2967m	(P8～)
		8 月	甲斐駒ヶ岳	2967m	
		8 月	北岳	3193m	
		9 月	仙丈ヶ岳	3033m	
60 歳	2008 年	7 月	旭岳	2290m	(P20～)
		7 月	十勝岳	2077m	
		8 月	燕岳	2763m	
		9 月	仙丈ヶ岳	3033m	
		10 月	那須連峰朝日岳	1896m	
61 歳	2009 年	6 月	十勝岳	(強風のため途中断念)	(P28～)
		8 月	北岳	3193m	
		8 月	燕岳	2763m	
		9 月	十勝岳	2077m	(再挑戦)
		10 月	日光男体山	2486m	
62 歳	2010 年	7 月	前穂高岳	3090m	(P40～)
		8 月	十勝岳	2077m	
		9 月	仙丈ヶ岳	3033m	
63 歳	2011 年	7 月	利尻岳	1721m	(P55～)
		10 月	日光男体山	2486m	
		10 月	北岳	3193m	

現在も活躍中の 40 年愛用の靴



それぞれの山のエピソードを紹介しながら
その中から選りすぐった写真を紹介します。

2006 年 山登りの報告

ー北アルプス燕岳、南アルプス仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳ー 2006 年 10 月

今年の山登りは、北アルプス、南アルプスでスタートしました。

燕岳(2763m 30 数年ぶり 2 回目)、仙丈ヶ岳(3033m 初挑戦)、甲斐駒ヶ岳(2967m 初挑戦でしたが途中断念)の登山の年でした。

8 月 14 日(月) 燕岳(2763m)

天候：曇り 登り：4 時間 下り：3 時間

30 年前のコマクサが、きれいだったことが印象に残っていて、今回も期待して登りました。やはりきれいな群生を見て大満足でした。

30 年前に宿泊した中房温泉は、昔そのまま非常に懐かしい思いで宿泊です。風呂場だけは改装していましたが、母屋のゆがんだ廊下、床はそのまま、歩くときしむ音はこれまた素晴らしい思いでした。

9月9日(土) 仙丈ヶ岳(3033m)

天候：曇り時々晴れ 登り：3時間50分 下り：2時間40分

始めて挑戦の山でした。曇りのなか登り始めて、2時間ほどで小仙丈ヶ岳に着くと、雲がときどき途切れて、山の峰がきれいに見えて、疲れが癒されました。

頂上に着くと、さらに晴れ間が多くなり、カール下の仙丈小屋も見えるほどになった。下山開始し、途中の尾根より、反対側の尾根を歩くパーティが空をバックにくっきりと浮き出る様子は、仙丈ヶ岳の美しさを最高に感じました。ここもお気に入りの山の一つになりました。下山途中10回も来ている人と出会いましたが、やはり人気があるようです。

10月8日(日) 甲斐駒ヶ岳(2967m)・・・初冬の寒気強風により断念

天候：曇り、強風

初めての挑戦でした。南アルプスなので、気候的にはまだ暖かいだろうと思いがかった計画でしたが、思いのほか強風と零下を思わせるような寒気でした。仙水峠で、様子を見ていましたが、山頂のほうは、雲がかかり、雪が舞って入るような感じでしたので今回はあきらめました。

06年の山登りはこれで終わりました。来年も体力ある限り挑戦します。今年の感動写真は「燕岳」「仙丈ヶ岳」「仙水峠」から紹介します。

【2006年8月14日 燕岳（2763m）】



山頂にて



中房温泉



合戦小屋



ツメクサ

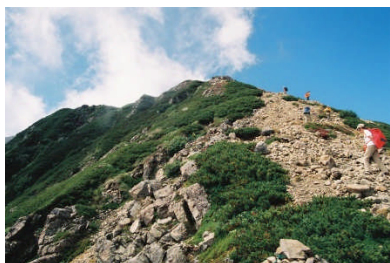


山頂

【2006年9月9日 仙丈ヶ岳 (3033m)】



尾根を歩くパーティ（雲をバックに4人の人影）



山頂へ向けて



山頂にて



大仙丈ヶ岳



北沢峠長衛荘

【2006年10月8日 仙水峠】



紅葉の仙水峠



甲斐駒山頂は雪模様



常宿となった南アルプス温泉ロッジ

2007年山登りの報告

—南アルプス 甲斐駒、仙丈ヶ岳、北岳へ—

2007年10月

今年の山登りは、南アルプスを集中的に挑戦でした。

甲斐駒ヶ岳(2967m 初挑戦で連続2回)、仙丈ヶ岳(3033m 2回目)、北岳(3193m 30数年ぶり2回目)に行ってきました。甲斐駒は、1回目は残念ながら天候は曇りで、20日後再挑戦。これも曇りがっかりでしたが、多少明るい曇りで山の姿を少し楽しめました。

それに比べて 仙丈ヶ岳、北岳は共に晴天に恵まれ、360度の見晴らしは最高でした。以下に状況をご紹介します。

7月21日(土) 甲斐駒ヶ岳(2967m)

天候：曇り 登り：3時間30分 下り：2時間10分

伊那市側より高遠経由で仙流荘宿泊。西側から北沢峠に入り甲斐駒に挑戦しました。仙水峠を通過して駒津峰経由で登り、駒津峰から甲斐駒へ。直登ルートを選んだのはいいが、大変きついルートでした。下りは、摩利支天山側ルートで下山。白い火山灰の歩きやすい道が印象的でした。駒津峰よりは双子山経由で北沢峠へ到着。

8月11日(土) 甲斐駒ヶ岳(2967m)

天候：曇り 登り：3時間40分 下り：3時間

先月の曇りがくやしくて、今度は晴天だと信じて登ったが、残念ながら今回も曇りでした。今回は、南アルプス市営温泉ロッジに宿泊。翌朝5時登山バスで夜叉人峠経由で広河原。バス乗り換えで北沢峠へ、そして仙水峠、駒津峰経由で登って、同じルートで下山。

8月17日(金) 北岳(3193m)

天候：快晴 登り：5時間20分 下り：3時間20分

30 数年ぶり今回で 2 回目です。第二の高峰と言われるだけ、きつい山の一つです。快晴に恵まれて、山頂では富士山、間の岳、塩見岳、北アルプス連峰、仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山・・・360 度の最高の見晴らしでした。登りは、二俣、肩の小屋経由で山頂へ。下りは、肩の小屋、白根御池経由広河原へ。

9 月 22 日(土) 仙丈ヶ岳(3033m)

天候：快晴 登り：3 時間 40 分 下り：2 時間 50 分

先月北岳からくつきりと美しく見えた仙丈ヶ岳に来ました。昨年に続いて 2 回目です。今日も快晴に恵まれ、先月登った北岳はじめ富士山、塩見岳、甲斐駒ヶ岳、木曾御岳山、北アルプス連峰・・・今回も 360 度の見晴らしでした。山頂では、ここで 100 名山到達という人との出会い。こんなこともうれしいものです。

07 年の山登りはこれで終わりました。今年は、かつてないすばらしい感動を覚えました。ますます元気になりました。来年も、再来年も体力ある限り山に挑戦します。

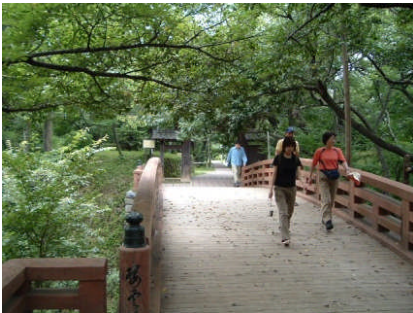
今年の「甲斐駒」「北岳」「仙丈ヶ岳」から絶景写真を紹介します。

【2007年7月21日 甲斐駒ヶ岳（2967m）】

あいにくの曇り空で素晴らしい景観の写真は撮れませんでした。



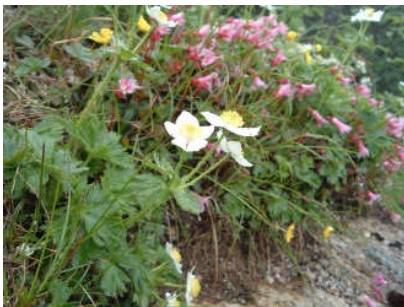
甲斐駒山頂



高遠公園



仙流荘



チングルマ



シャクナゲ

【2007年8月11日 甲斐駒ヶ岳 (2967m)】



070811 山頂にて



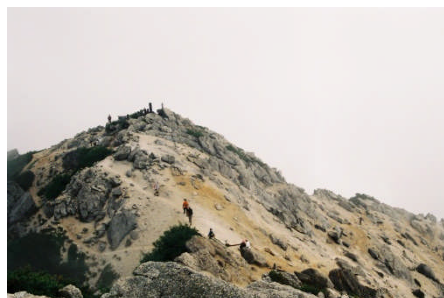
駒津峰



仙丈ヶ岳 (下山途中より)



摩利支天



甲斐駒山頂

【2007年8月17日 北岳（3193m）】



070817 北岳山荘、間ノ岳、農取岳（北岳山頂より）



北岳山頂にて